

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 12

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30~
例会場所 シェラトン都ホテル大阪
事務所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06(6772)2320
FAX. 06(6772)2327
E-mail:hcrc@at.wakwak.com



会 長 浅 野 光 男
会長ノミニー 岩 崎 史 郎
副 会 長 鈴 木 勝 俊
幹 事 小 川 高 弘
会報委員長 大 石 忠 克

Reach within to Embrace Humanity こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011~2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー

第 1826 例会 平成 23 年 10 月 17 日 (月曜日) 第 12 号

本日の例会

10月17日(月)第2例会

- ◎ソング 「それでこそロータリー」
◎卓 話 「大阪都構想について」
ゲストスピーカー 大阪府議会議員
大阪維新の会 青野よしあき様
(担当:岡田忠彦会員)
◎本日の献立 寿司盛り合わせ

次回の例会

10月24日(月)第3例会

- ◎移動例会
「鹿港ロータリークラブ29周年記念式典」参加

前回の例会記録

10月3日(月)第1例会

- ◎ゲスト 米山奨学生 陸光杰君

会 長 挨拶

会長 浅野光男

9月29日の秋の家族会にご参加の会員並びにご夫人方々ありがとうございました。絶好の旅行日和にめぐまれまして楽しい1日を皆様方と一緒に出来ました事、うれしく思っております。

特に郷田会員、尾崎会員のご参加により行楽ムードが一層高まった事に参加会員全員が感謝致しておりました。

何時までもお元気で我々に活力を戴きクラブ活性にご協力お願い致します。松浦親睦活動委員長の計らいで、嵐山保津川下りと京都祇園川床料亭での夕食会と、小旅行とは言えなかなか充実した内容で楽しませて戴き大変満足致しました。皆さん方も又私も幾度か訪れた観光地ではあるのではと思いますが、違ったメンバーでの旅は

又一味違ったムードを楽しめ有意義なものでした。やはり会員がうちそろっての楽しい旅行や宴会の中では、心を許し和気あいあいと成り益々親睦が深まっています。今後も親睦を活かせる沢山の機会を設けたいと思います。

少し連絡が遅れましたが、先般東北震災地域への我クラブより6名参加による現地視察後、小川幹事は自社で扱っております作業着等のズボンの裾上げを簡単に出来るテープを沢山又、和田会員は震災家屋の床に溜まったヘドロを取り除くバキューム機を早速寄贈して戴き、飢餓対策機構岩橋会員を通じて現地に送り、非常に便利であると喜んで戴いていた事をご報告致します。震災地域へ再度訪れなければならないと思っておりますが、それ以上にまだまだ支援活動には会員皆様方のご協力が不可欠であります。今後とも益々のご支援をお願い致します。

幹 事 報 告

幹事 小川高弘

1. 10月8日(土)、第1回新世代奉仕委員会正副委員長会議には金子勝信新世代奉仕委員長に出席していただきますのでよろしくお願い致します。
2. 本日例会終了後、第4回定例理事・役員会を5階カトレアの間で開催いたします。理事・役員各位にはよろしく願いいたします。
3. 秋の家族会会費振込のお願いをポストに入れてあります。
4. 他クラブ例会変更及び休会の案内を掲示しています。

出 席 報 告

中塚委員

本日の会員数	36名
本日の出席者数	30名
本日の出席規定適用免除会員	13名
本日の出席率	93.75%
9月14日の修正出席率	87.10%

SAAニコニコ箱

和田副SAA

- 浅野会長 秋の家族会楽しい1日ありがとうございました。又、写真沢山ありがとうございます。
- 小川幹事 秋の家族会楽しく無事に終わりました。
- 郷田会員 家族会に参加させて頂き有難うございました。
- 尾崎会員
- 百済会員 秋の家族会、お世話になりました。又、写真ありがとうございます。
- 鈴木会員 今月も宜敷くお願いします。
- 三木会員 寒くなって来ましたのでみなさん健康に注意しましょう。
- 岩崎会員 今月もよろしくお願い致します。
- 松岡会員 家族例会のお世話をありがとうございました。写真をありがとうございます。
- 松浦会員 秋の家族会無事開催されました。ありがとうございました。
- 佐井会員 先週に開催されました秋の家族会が良かった。
- 和田会員 岡本会員欠席の為、代理をつとめます。宜しく。

10月のお祝

- 入会記念日 藤原 切石 松岡 (各会員)
- 会員誕生日 岡田 金子(勝) 大石 佐井 (各会員)
- 夫人誕生日 岩崎 カズ様 岡本 凡子様
- 結婚記念日 尾崎 浅野 中塚 (各会員)
- 創業記念日 尾崎 鈴木 小川 (各会員)
- 9月の内祝ニコニコ 累計 432,500円
- 9月のニコニコ箱 77,000円 累計 276,480円

委員会報告

親睦活動委員会

委員長 松浦永郁

1. 先週、9月29日に秋の家族会が開催され、17名の会員及びご家族にご参加いただきました。行き先は京都保津川で川くだりを楽しんだ後、料亭梅むらにて賀茂川をながめながら、お食事をさせていただきました。当日は絶好の行楽日和となり、夜の食事会も、寒くもなく暑くもなく、皆様には楽しく過ごしていただきましたことと思います。
2. 10月13日にゴルフ同好会が茨木カンツリー倶楽部で開催されます。ご参加予定の皆様にご案内書を入れてさせていただきました。お目を通していただき、当日はよろしくお願いいたします。

卓話

「就労支援における職業訓練を考える」

米山奨学生 陸光杰

大阪府は失業率において、全国のトップクラスである。労働力調査によると、平成21年平均の完全失業率は6.6%である。男女別に見ると、男性の完全失業者数は約17万人で、女性は約12万人である。

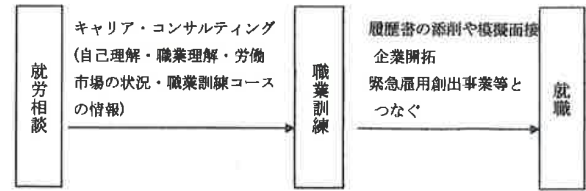
リーマンショック後、増えつつある失業者に対して、政府はいろいろな就労支援の対策を打ち出した。まず就

労支援の流れを見ていこう。

1. 就労支援の流れ

図1 就職に困難を抱えている方への就労支援の流れ

①入口戦略 ②中間戦略 ③出口戦略



出所：筆者作成

以上の就労支援の流れは勤労意欲が高いが、ミスマッチなどで自力でなかなか就職できない人たちへの就労支援である。ニートや引きこもりのような勤労意欲が薄く、生活習慣がうまく形成されていない人たちに対して、就労の準備段階として、いろいろな支援がなされている。例えば、昼夜転倒の人に対して日常生活訓練が行われており、引きこもりの方々の社会的参加を促進するために、リサイクルショップでの販売というような仕事体験の訓練が行われている。そして、社会に出たことがあまりなかった母子家庭の母親に対しても、いろいろな職業準備の訓練が行われている。

近年、社会的包摂(social inclusion)の理念が日本に浸透している。それは、社会的に排除された人々を再び社会の中に包摂していく理念である。社会的排除とはなにかというと、労働市場からの排除(失業)、社会参加からの排除(人や地域とのかかわりが無い)、福祉制度からの排除(無年金、無失業保険)と大まかに定義することができる。社会的に排除されている人々を包摂していく国の事業として、パーソナル・サポートモデル事業が実施されている。この事業は派遣村で有名になった湯浅誠氏が提案したもので、就労の可能性の少ない発達障害の方や引きこもり・ニートの方を支援することで、彼たちの社会参加を促進し、最終的に自分の能力に応じてそれなりに就労していくことがねらいである。就労相談はいろいろな機関が求職者の属性別に担っている。出口戦略においては、社会的企業が注目されている。ここで、中間戦略の職業訓練だけに絞って見てみよう。

2. 職業訓練の意義

そもそも、どうして職業訓練を行うのか。2009年のリーマンショック後、国は基金訓練を実施し、2010年12月現在約22万人の訓練が行われた。2001年にも数10万人規模の民間委託による訓練が行われた。労働市場に大きな出来事が起こったとき、職業訓練が活躍するようになる。職業訓練は失業者を職業訓練施設に誘導することで、社会を安定させる効果がある。それだけではなく、再就職のための技能の習得あるいは技能のレベルアップのための機会を提供している。

※卓話原稿の続きは事務局に保管しています。